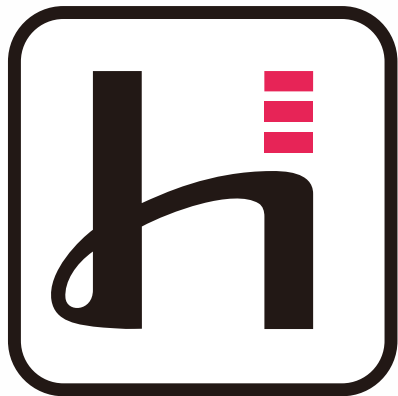


メーカーを問わずハイブリッドキャストテレビとモバイル連携できる共通アプリ

Hybridcast Connectとその活用サービス事例



IPTVフォーラムでは、ハイブリッドキャスト対応テレビとスマートフォン/タブレットなどのモバイル機器との連携サービスを推進するため、メーカーを問わず利用できる連携アプリ「Hybridcast Connect」のリリースに向けて運用検証を行います。

Hybridcast Connectの活用サービス例

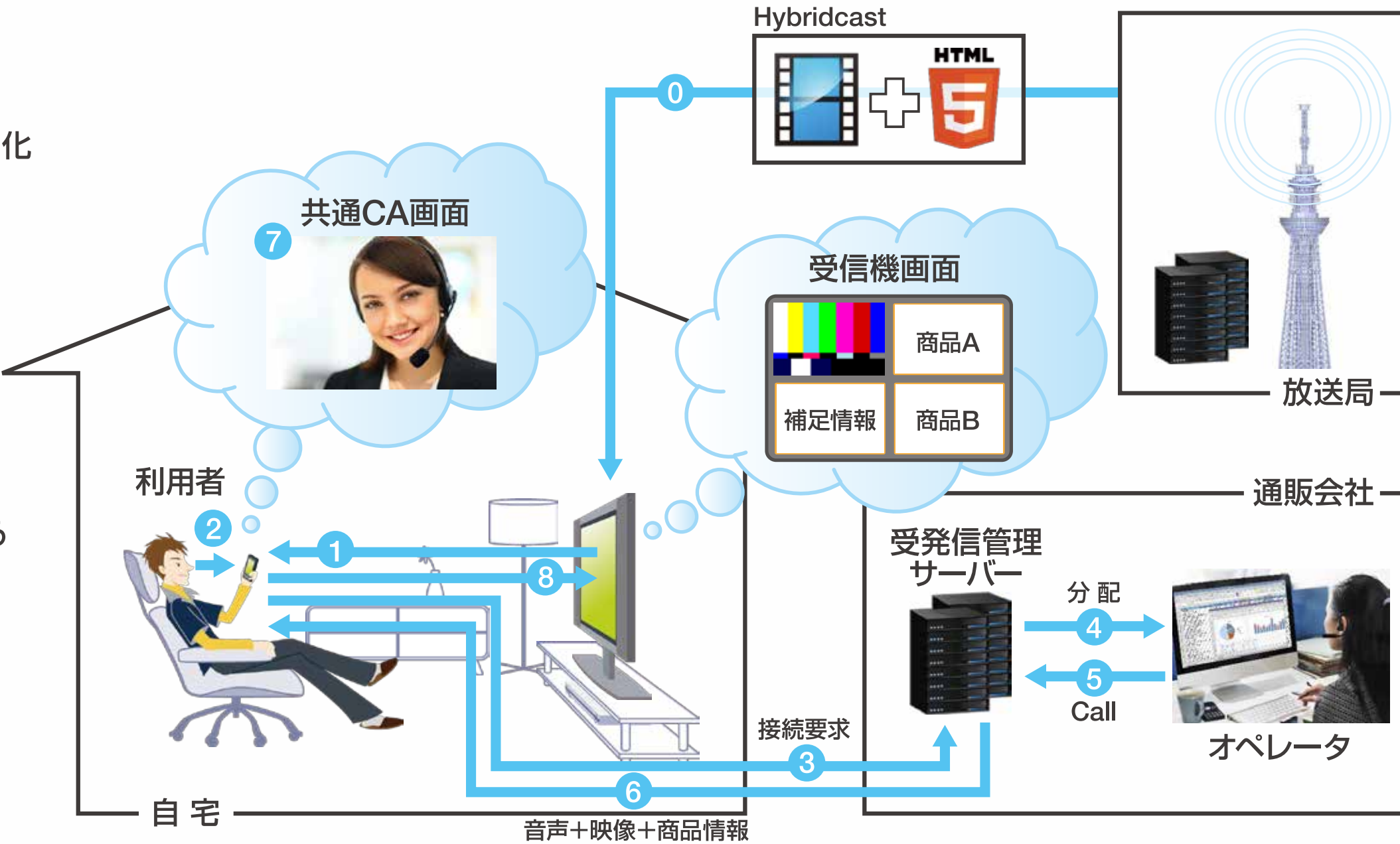
TOKYO MX × Newphoria × ACCESS

Hybridcast Connect によるテレビ・スマホ連動型通販番組のデモ展示

Hybridcast Connect を活用することで、新しい通販体験を実現します。
HTML5最新規格である『WebRTC』により、オペレーターと視聴者をIPテレビ電話でつなぐことで、お互いの細やかな表情や反応まで伝えることができ、高度な販売促進をおこなうことが可能となります。

- ポイント**
- ・ テレビ・スマホ連携で電話番号の入力が不要
 - ・ HTML5/WebRTCでIPテレビ電話を実現し、コミュニケーションを円滑化
 - ・ オペレータからコールバックするため、電話が繋がるのを待つ必要なし
 - ・ オペレータがテレビ画面にオススメ情報等を発信し、個別説明が可能

- シナリオ**
- 1 視聴者が通販番組を視聴しているとスマホに商品情報が着信する
 - 2 視聴者は商品情報の詳細をスマホで補間的に確認する
 - 3 視聴者は「オペレータへ接続する」ボタンで、オペレータからの接続待機
 - 4 受発信管理サーバーが顧客情報を元に最適なオペレータをアサインする
 - 5 オペレータは着信に対して順に発信対応する
 - 6 視聴者が応答ボタンを押下するとオペレータの映像が表示される
 - 7 オペレータから商品の説明などを受ける
 - 8 オペレータからの提案内容は随時受信機ブラウザに表示される

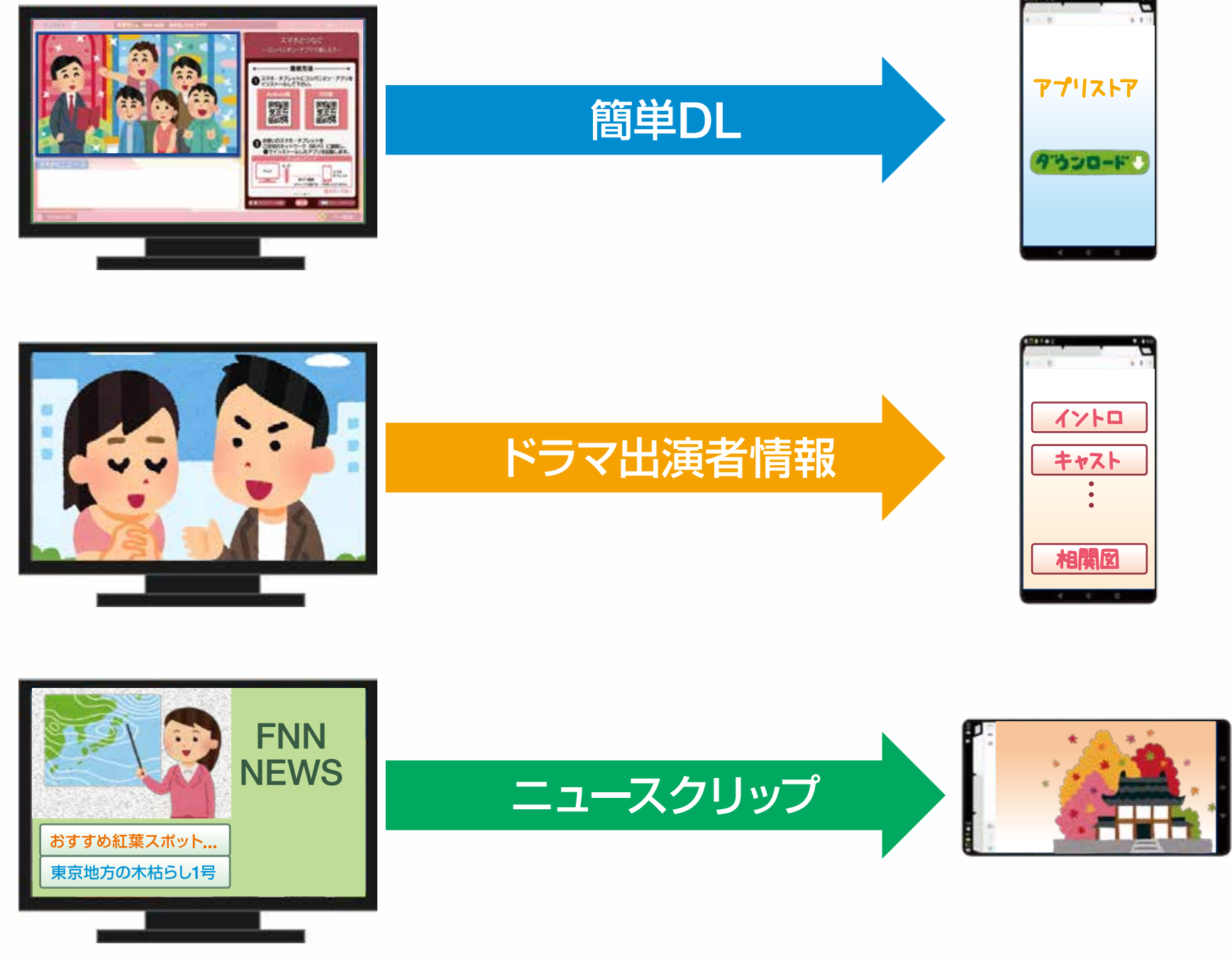


フジテレビジョン(検討中のサービス事例)

簡単にインストールして番組関連情報にアクセス

- どのテレビメーカーでも使えるHybridast Connnectなら、番組で告知できるので、簡単にダウンロードし利用できます。
- 例えば、スマートフォンで、ドラマ視聴中に出演者情報を調べたり、ニュース番組では気になった動画クリップを視聴したりできます。

利用イメージ

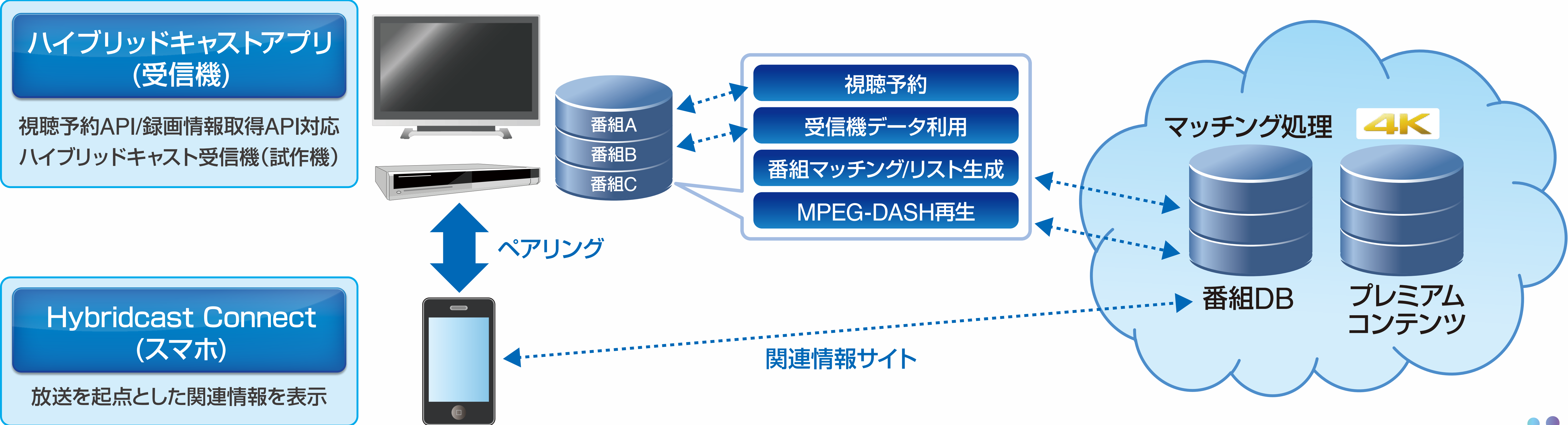


ハイブリッドキャストを活用したレコメンドサービス視聴の試作



受信機の視聴予約や番組関連ページのアクセスログなどの情報をもとに分析を行い、視聴者の好みに応じて付加価値の高いオンデマンドコンテンツなどを提供するサービスを検討しています。

ここでは、ハイブリッドキャストの拡張API*とMPEG-DASH再生機能を用いて試作した、新しい番組提供とスマートフォンによる関連情報サービスの例を展示しています



この研究は、NHKと共同で進めています。
※展示中の試作システムでは、ハイブリッドキャスト技術仕様2.1版で規定される拡張APIおよび独自追加したAPIを使用しています。

MPEG-DASHを用いたサービスの一例

ローカル局の観光スポット動画の配信アプリケーション TBS

TBSでは、動画配信方式MPEG-DASH(Dynamic Adaptive Streaming over HTTP)を用い、地域の魅力を発信するポータルサイト「ロコちゃん」のHybridcast版アプリケーションを制作しました。^(※1)

ユーザーは、テレビリモコンあるいはコンパニオンデバイスの操作で、各ローカル局^(※2)の観光スポット動画およびその周辺の関連施設情報や地図情報を見ることができます。テレビとコンパニオンデバイスの表示は連動しており、動画を表示していない側のデバイスには必ず地図情報が表示されるよう、動画プレーヤ画面と地図情報画面を自動的に切り替えています。



※1 本アプリケーションは、株式会社電通様が受託された平成27年度総務省「高度な放送・通信連携技術の活用に向けた地域の放送コンテンツ等の発信に関する調査研究」の一環として、当社で制作したものです。

※2 各観光スポット動画は、株式会社 アイビーシー岩手放送様、株式会社 新潟放送様、株式会社 山陰放送様、株式会社 中国放送様、長崎放送 株式会社様、株式会社 南日本放送様、琉球放送 株式会社様のご協力により提供されたものです。

Hybridcast 4K Video機能を活用した 2K放送と同時4K配信番組「Oh!江戸東京名所図会」の紹介



- 4K制作された番組『Oh!江戸東京名所図会』はHD(2K)に変換して11月15日に放送
- 同時に「Hybridcast 4K Video」準拠テレビにはインターネットにて4K品質映像を同期配信
- テレビに設定された郵便番号を用いて視聴地域ごとに別々のCMを配信
- マルチピリオドMPEG-DASHに再構成して途切れることなく連続再生を実現した日本初の「アドレスサブルTV」番組*

*デジタル広告のように視聴者特性に合わせた広告を個別に配信するテレビサービス
CMを想定した4K素材を用いた実放送による実証実験として実施

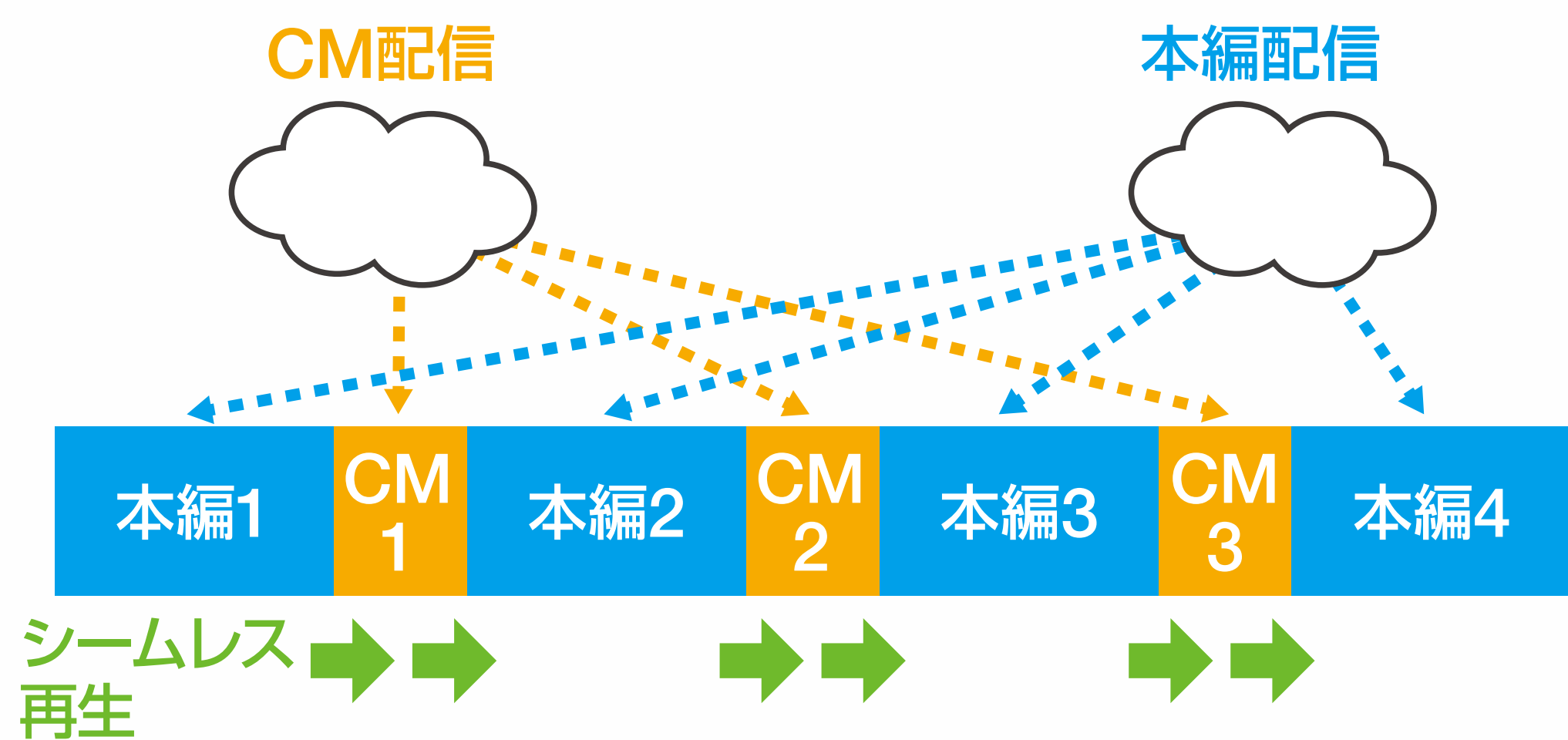
あたかも放送を視聴している感覚で
4K配信を体験

別々に配信される本編とCMの
シームレス再生

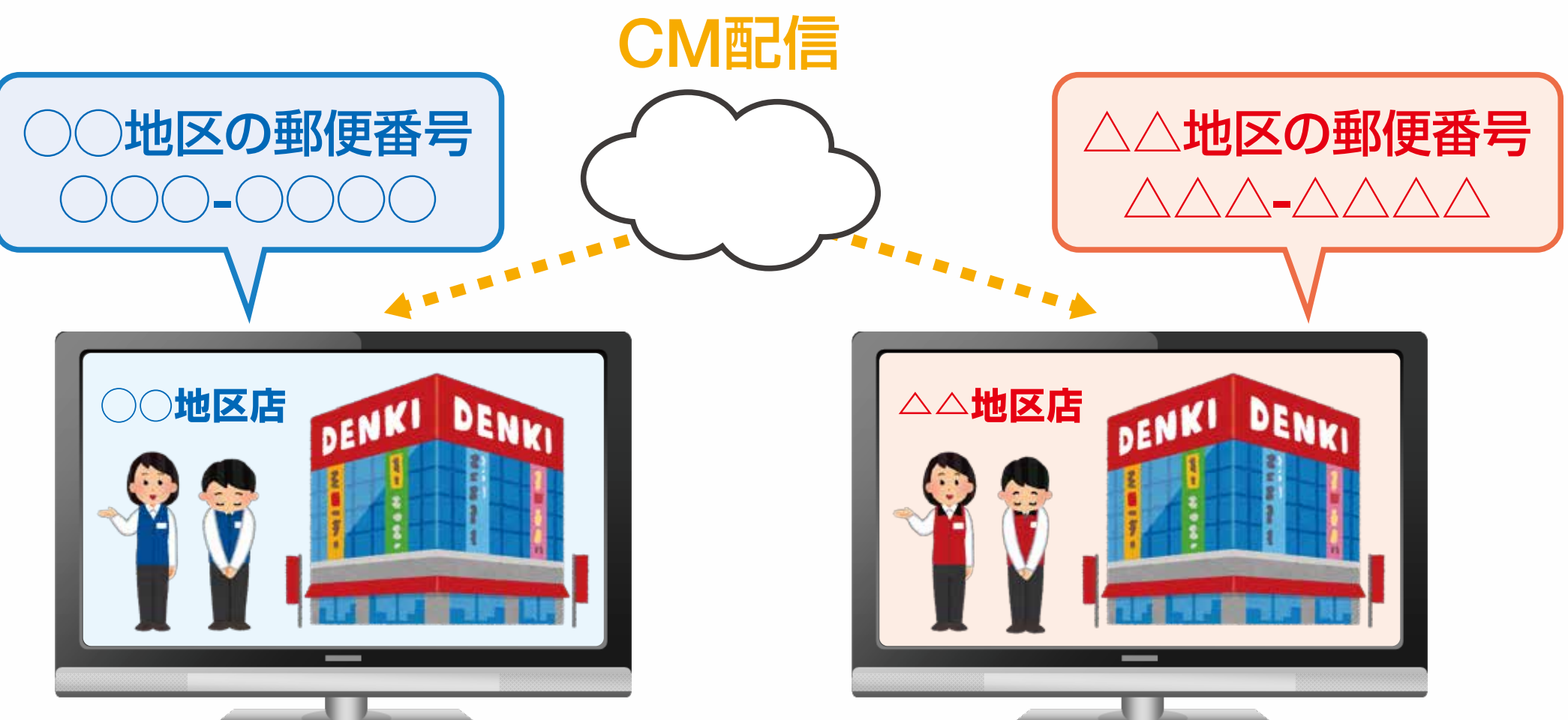
郵便番号による地域に適したCM配信



- ◆ 番組が開始時に4K切り替えボタンを表示
- ◆ ワンタッチで放送から4K配信に切り替わり、終了後は自動で放送復帰

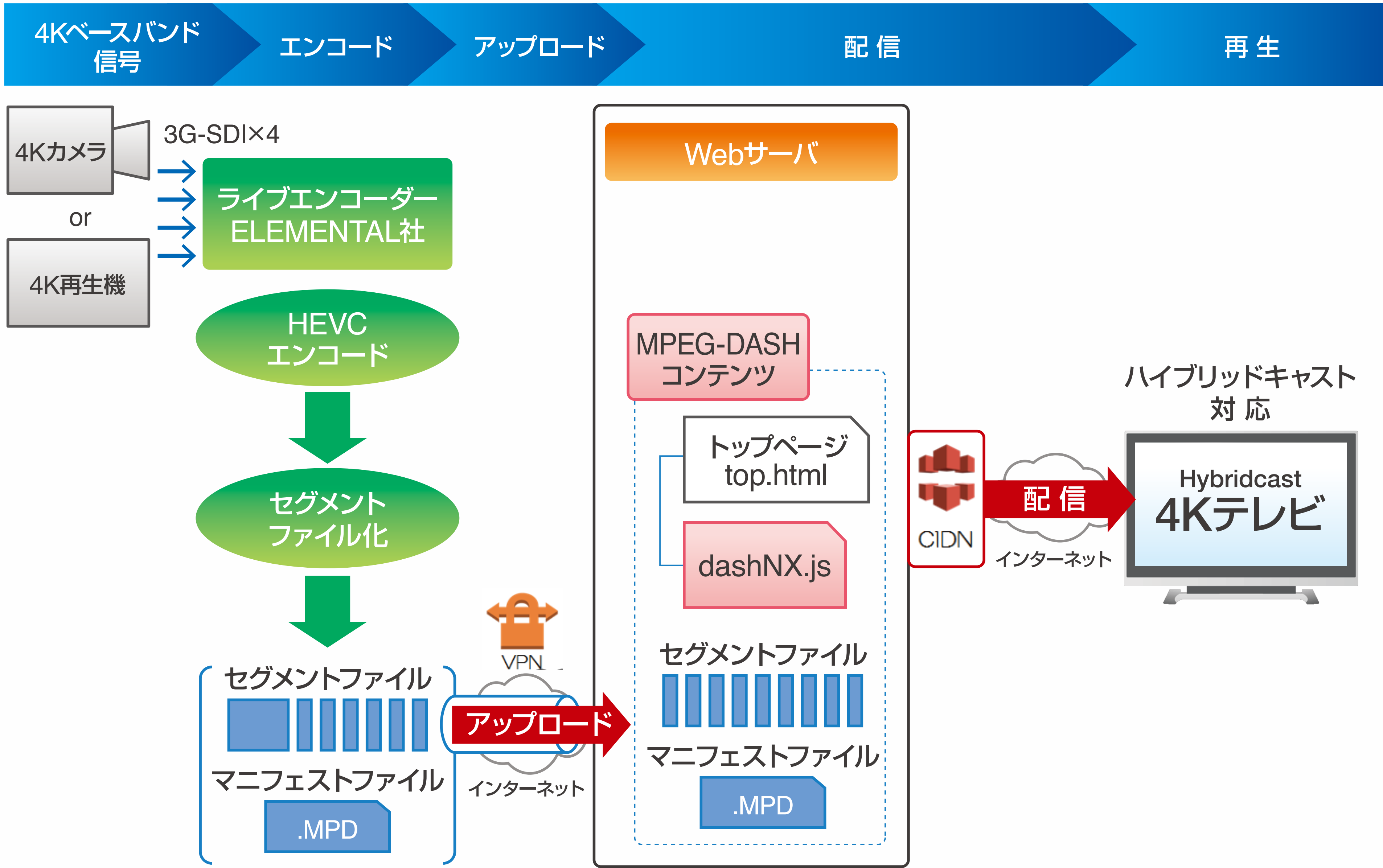


- ◆ 別々に配信される本編とCMストリームをマルチピリオドMPEG-DASHにより途切れることなく連続再生



- ◆ 受信機に設定された郵便番号に基づいて、視聴地域ごとに適したCM配信

Hybridcast MPEG-DASH 4K Live動画配信実験



送信側

4Kカメラ映像3G-SDI×4をエンコーディングしMPEG-DASHファイル形式に変換。WEBサーバーへアップロード。

受信機側

TV受信機からハイブリッドキャストを起動。MPEG-DASHプレーヤースクリプトをWEBサーバーからダウンロード。WEBサーバーに送られたダイナミックに変化するライブコンテンツを取り出し再生する。

想定系統図(カンテク2016実施) *INTERBEE2016展示ではローカルサーバーを使用

協力:  

